

落語で相統学ぶ

富山・診断士会シンポ

北陸相統診断士会（川口宗治会長）は1日、富山市湊入船町の県民共生センターで「笑顔相統シンポジウム」を開き、来場者271人が落語を通じて楽しく学んだ。

第1部の「笑顔相統落語」は、落語家の桂ひな太郎さん



相統を題材にした落語を披露する桂ひな太郎さん

県民共生センター

が相統診断協会（東京）と共に創作したオリジナル落語

「天国からのラブレター」を披露。遺言を残さず急死した男性の死後、3人きょうだいが財産分与を巡り繰り広げる言い争いを巧みな話芸で演じ

た。

第2部は、葬儀の希望などを記す「エンディングノート」の書き方を紹介し、来場者が実際にノートに自分の略歴や思いを書き記した。北日本新聞社後援。